

第10回 登別市中央地区まちづくり協議会 議事録

開催概要

日時 令和6年9月11日(水) 18:00~18:40

場所 登別商工会議所 3階

出席者 別紙のとおり

1 開会

2 議事 提言(最終報告)最終案について

(1) これまでの協議経過について

- ① 「現庁舎跡地の具体的な利活用方法」については、前回の会議において、「宿泊施設の誘致」、「観光客の誘致」、「子育て支援施設」という3つの観点から、提言の具体的な方向性をまとめた。
 - 宿泊施設の誘致については宴会場や宿泊客以外にも利用できるスペースを併設した宿泊施設の誘致を提言し、さらに既存施設再開の動きには支援を探るべき旨を記載する。
 - 観光客の誘致については、物販機能を有した道の駅的施設、観光農園などを例示した上で、観光客をターゲットに、地域住民にもアピールする施設の誘致を提言し、さらに道の駅的施設については、東小跡地も含めて検討するよう記載する。
 - 子育て支援施設については、子どもとその親をターゲットとした施設の誘致を提言し、さらに市役所新庁舎に併設する施設と対象が重複しないよう検討すべき旨を記載する。
- ② 「現庁舎、アーニス周辺的环境整備」については、前回のワーキンググループにおいて、「地域交通の充実」、「地域におけるイベントの充実」という2つの方向性に関し、提言の具体的な方向性をまとめた。
 - 地域交通の充実については、乗合タクシーやコミュニティバス等を例示した上で、中央地区周辺の地域交通の充実を提言する。
 - 地域におけるイベントの充実についてはイベントスペースの拡充を提言し、さらに中心地にある老朽建築物の除却と跡地活用を

検討すべき旨を記載する。

(2) 第14回ワーキンググループ開催後からの修正部分について

(ア) 提言書の終盤部分に、コンセプトと提言の関連性がより明確になるよう、3つの協議事項に関する具体的提言に入る前に、前段の文章を追加

(イ) 協議事項③「現庁舎跡地の具体的利活用」の既存建物を利用した宿泊施設に関する記述や道の駅的施設に関する東小学校に関する記述をすべて前段部分に移動。

(ウ) 結論に至る協議経過について、コンセプトと提言との関連性がわかりにくい部分があることから、報告書のうち「3. これまでの協議経過」に一部加筆。

→詳細については、資料参照

「提言書（最終報告）」について

発言者	質問事項等	事務局から
(委員A)	提言の文言に関しては異論はないが、提言後の市のスケジュールはどのようになるのか。	提言書を受けて、実現可能性を調査する必要があることから調査等を行い、令和7年度中に方向性を決定するとともに令和8年度末までに公募型プロポーザルなどにより事業者の募集を行いたいと考えている。
(委員A)	説明のあったスケジュールの内容が固まってから既存宿泊施設や老朽化施設への対応となるのか、並行して行うのか。	並行して実施していくことを想定している。
(委員A)	提言を渡した後の市の動きは途中経過の報告をもらえるのか。	形式はきまっていないが、その折々で報告したいと考えている。
(委員一同)	異議なしの声	

→提言書（最終報告）については、原案どおりとし市に対し提言書を提出することとする。

3 その他

(事務局)

- ・最終提言について承認をいただいたことから協議会は本日で終了となる。
- ・提言の最終報告書については、あらためて委員の皆さんにお送りし、また、市に対しては、後日、会長から市長へ提出いただくことになる。

4 閉会

18時40分 閉会